



心あたたまる学校

湯河原町立東台福浦小学校

令和8年7月15日

学校だより No.4

校長 藪 謙二

学校ホームページ

<https://azumadaifukuura-es.yugawara.andteacher.jp>

宿泊体験学習！

6月17、18日に、4・5年生が足柄ふれあいの村で、宿泊体験学習を行いました。到着後、入村式を行って昼食をとり、写真オリエンテーリングをしました。そのオリエンテーリングでは、4・5年合同のグループで、村内にあるチェックポイントをめざし、楽しみながら暗号を解いていきました。その後の野外炊事では、学校や家庭で練習した？ように役割を分担し、協力して取り組んでいました。途中、なかなか火がつかなかったり、ご飯に入れた水がなくなったりしてしまいましたが、なんとか、おいしいカレーライスを作ることができました。やはり、自分たちで作ったカレーライスの味は、格別だったようです。

この後の入浴、夜の集い、朝の集い、退村式などを含めて、この二日間、4・5年生で一緒に過ごした時間は、心に残るものとなったことでしょう。この体験で得たものを学校で、家庭や地域で生かしてほしいと思っています。



★芸術鑑賞会「ごんべいかかし」

6月10日に、全校（園児も）が体育館に集まり、オペレッタを見ました。オペレッタは、台詞と踊りを組み合わせた軽歌劇の一種で、「小さいオペラ」という意味をもち、オペラに比べて規模が小さく、娯楽性が高いのが特徴です。内容も分かりやすく、役者が観客席に行く場面もあり、子供たちは物語やキャラクターの面白さに浸っていました。



★防犯教室

7月6日に行われた防犯教室では、小田原警察署のスクールサポーターの方にお越しいただき、1～3年生が「誘拐についての対処法」、4～6年生が「SNSによる犯罪の実態とその対処法」について学びました。

今後、自分たちが関わるかもしれないので、そのときは、学んだことを思い出し、行動してほしいと思います。



★漁船体験（5・6年生）

6月12日に、5・6年生が漁船に乗りました。子供たちは、水面付近を飛んでいるトビウオや、サバの群れを見たり、波しぶきが体にかかるのを楽しんだりしていました。

また、海上から眺める街並みや自然は、いつも見ている景色とは違い、改めて湯河原や真鶴の魅力を感じていました。



★着衣泳

7月8日に、全学年が1～3年生と4～6年生の2つに分かれて着衣泳を行いました。内容としては、ライフセーバーの方に教わりながら、服を着たまま川や池などに落ちた場合の行動や、そのような人への救助法などを実際に体験しました。

体をリラックスさせ、服の浮力を使う方法や、ペットボトルを使って救助する方法などを学びました。子供たちは、真剣な表情で取り組んでいました。



★租税教室（6年生）

6月19日に、6年生が租税教室を行いました。そこでは、「税金がどのように使われているのか」「もし、税金がなくなったらどうなるのか」などについて、講師から話を聞いたり、DVDを見たりしながら、自分たちの生活と結び付けて考えました。

最後に、「1億円（本物?）」をもたせてもらい、その重さに子供たちは驚いていました。



★夏休み

まもなく夏休みが始まります。いろいろな体験をしたり、この時期にしかできないことにチャレンジしたり、いつもよりも時間を掛けて行ったりするなど、充実した夏休みを過ごしてほしいと思います。

また、交通事故や水の事故などにも気を付けて、元気な姿でみんなとまた会えることを願っています。

